

三代實錄、貞觀十二年三月五日丁巳、授對馬島行相神從五位上、  
和多都美御子神社

和多都美は假字也、御子は美古と訓べし、○祭神名詳ならず○仁位郷仁位村南護山麓に在す  
古鏡集、玉勝間、

官社

續日本後紀、承和七年十一月庚辰、對馬島和多都美御子神預官社、  
胡錄神社

胡錄は夜奈久比と訓べし、和名鈔、征戰、假字上、矢器也、唐令用胡錄二字、○祭神詳ならず  
古鏡集云、少彥神、○考證、伊奈郷琴村に在す、今琴崎社と稱す、古鏡集、例祭  
火雷といふ、今從はず、玉勝間、  
神位

續日本後紀、承和八年八月戊午、奉授對馬島無位胡錄神從五位下、三代實錄、貞觀十二年三月五日丁巳、授對馬島從五位上胡錄神正五位下、

胡錄御子神社

胡錄御子は前に同じ○祭神名詳ならず考證、若原盛と○伊奈郷琴村に在す、今郷崎社と稱す、玉勝間、例祭

神位

續日本後紀、承和四年二月戊戌、對馬島上縣郡無位胡錄御子神奉授從五位下、三代實錄、貞觀十二年三月五日丁巳、授對馬島從五位上胡錄御子神正五位下、

島大國魂神御子神社

島大國魂御子は前に同じ○祭神名詳ならず考證、事代主命と○佐護郷佐湏奈村に在す、玉勝間、例祭

神位

三代實錄、貞觀十二年三月五日丁巳、授對馬島島大國魂神御子神從五位上、

大島神社

大島は於保志麻と訓べし○祭神詳ならず○仁位郷仁位村に在す、今和多都美社と稱す、古鏡集、例祭

類社

○神社 殿 録